

令和2年度 八尾市立埋蔵文化財調査センター指定管理者事業報告

I 指定管理者名

公益財団法人 八尾市文化財調査研究会

理事長 野村孝次（～令和2年6月24日）・田中 清（令和2年6月24日～）

II 報告期間

令和2年4月1日（水）～令和3年3月31日（水）（開館日数219日）

※令和2年4月1日（水）～5月20日（水）

新型コロナウイルス感染拡大防止措置のため臨時休館

III 管理業務の実施状況

1 展示業務

（1）企画展示

①通常展「八尾の地宝－埋蔵文化財調査センター収蔵品展－」

令和2年5月21日（木）～令和2年6月12日（金）

②夏季企画展「八尾を掘る－平成31・令和元年度発掘調査成果展－」

令和2年6月17日（水）～令和2年9月27日（日）

③秋季企画展「やおの弥生時代（後期）－邪馬台国前夜のようす－」

令和2年9月30日（水）～令和3年2月12日（金）

④通常展「八尾の地宝－埋蔵文化財調査センター収蔵品展－」

令和3年2月17日（水）～令和3年3月31日（水）

（2）その他パネル展示

①「発掘速報2019」平成31・令和元年度の市内発掘調査の主な成果を紹介。

②「八尾発掘物語－東郷遺跡、萱振遺跡の巻－」東郷遺跡、萱振遺跡とその周辺の遺跡に関する発掘調査の成果等を紹介。

③「埋蔵文化財調査センターの普及活動」市域の発掘調査成果をもとに、弥生時代後期の集落などを紹介。

④「発掘速報2020」令和2年度の市内発掘調査の主な成果を紹介。

2 調査・研究に関する業務

（1）市内発掘調査の成果についての調査研究

（2）企画展等開催のための調査研究

3 埋蔵文化財の保存・整理・管理業務

（1）所蔵資料の保管資料数 コンテナ 8, 008箱

（2）埋蔵文化財調査センター蔵書 28, 279冊

（3）資料の貸出件数 2件

（4）閲覧の許可件数 6件

(5) 撮影等の許可件数

10 件

4 普及に関する業務

(1) 刊行物の刊行

①通常展「八尾の地宝」ポスター

②企画展「八尾を掘る」解説パンフレット、ポスター、チラシ

③企画展「やおの古墳時代（初頭～前期）－3・4世紀のようす－」小冊子、ポスター、チラシ

④八尾市立埋蔵文化財調査センター情報誌「八尾・よろず考古通信」23号、24号

(2) 講座の開催

①秋季企画展関連講演会「古墳時代初頭～前期の河内の集落～」の開催（1回）

②大人のための考古学入門講座の開催（3回）

③八尾考古学散歩「東郷遺跡、萱振遺跡を歩く」の実施（1回）

(3) 学校園等との連携に関する業務

①見学案内 なし

(4) 生涯学習等との連携に関する業務

①八尾市立安中老人福祉センター（古代史講座）

「発掘調査から考える八尾の歴史①」・「発掘調査から考える八尾の歴史②」

②八尾市立生涯学習センター（かがやき歴史講座）

「弥生時代の金属器－八尾市内出土の銅鐸について－」

5 広報に関する業務

(1) 関連施設でのポスター・チラシの掲示

(2) 市広報誌への掲載

(3) ホームページの運用

(4) テレビ（ジェイコム）、ラジオ（FMちゃお）による広報

IV 施設・設備の維持管理

1 施設及び設備の維持管理

(1) 日常・定期清掃

(2) 設備の維持管理

①空調設備、リフト、消防設備の点検保守 ②電気保安全管理

(3) 機械警備による施設の保安

(4) 施設修繕 2 件

V 施設の利用状況

1 施設利用者総数 385 人

(1) 施設見学者数 245 人

(2) 施設事業利用者 36 人

(3) 施設外事業利用者数 104 人

2 利用拒否の件数及び理由 0 件

VI 管理経費の収支状況

1 収入の部 (円)

区 分	金 額
指定管理料	18,202,525
利用料金等	28,400
指定管理者負担分	5,000
合計(A)	18,235,925

2 支出の部 (円)

区 分	支出内訳		金額
人件費	センター長・事務担当職員・学芸担当職員		10,612,250
事業費	調査・研究業務	需用費・印刷製本費等	124,546
	展示・公開業務	需用費・印刷製本費等	342,383
	広報・出版業務	印刷製本費・使用料(インターネット・広告)等	1,956,103
	その他提案業務	講師謝礼等	0
維持管理経費	委託料	日常清掃・定期清掃業務等	1,497,788
	需用費	光熱水費・修繕料等	2,010,527
	事務経費	通信運搬費・保険料・貸借料等	500,928
その他	公租公課等		1,191,400
合計(B)			18,235,925
差引(C=A-B)			0